

毎月1日・15日発行

区政報告

発行日：平成25年6月1日（土曜）

発行所：品川区議会公明党

住所：品川区広町2-1-36 議会棟5階

区議会スケジュール

今後の区議会スケジュールは…

平成25年第2回定例会

6月27日（木）～7月11日（木）



区議会を傍聴してみませんか？

本会議、常任・特別委員会は誰でも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、区議会事務局（区役所総合庁舎議会棟4階）で傍聴券の交付を受けてください。傍聴券は、本会議、常任・特別委員会が始まる1時間前から交付します。

【問合せ】品川区議会事務局議事係 ☎5742-6809

都内初！目黒駅周辺帰宅困難者協議会が発足～品川区と目黒区が連携～

品川区と目黒区の区界に同駅があることから、両区が連携し、被災者・帰宅困難者支援について対策を行う必要があります。

目黒駅の1日あたりの乗客数は、JR目黒駅では約10万2,000人、東急目黒駅では約11万5,000人。首都直下型地震が発生した場合、被災者、帰宅困難者が同時に多数発生することが想定されます。

品川区と目黒区の区界にあたる目黒駅周辺において、両区の事業者、商店街、学校の代表者などが主体となって設立された「目黒駅周辺帰宅困難者対策協議会」の第1回総会が開催されました。

同協議会は、大規模地震等により目黒駅周辺で多数の帰宅困難者が発生した場合、緊急車両の通行や応急活動への支障等の防止、企業従業員等の安全確保を図ることを目的に設置されました。

同様の協議会は、東京都の「首都直下地震帰宅困難者対策協議会」の最終報告を基に、これまで新宿駅、渋谷駅など都内17の主要駅で設置されていますが、複数自治体による協議会は目黒駅周辺が都内で初めてです。

同協議会では、帰宅困難者が大量発生した場合における目黒駅周辺での行動ルールの策定とその普及啓発、同ルールに基づいた訓練を実施し、目黒駅周辺の安全・安心の確保を図っていきます。

なお今後、同協議会の取り組み状況を踏まえ、区内の他のターミナル駅においても、協議会を設置し、対策を進めていく予定です。



新名称は「母さん助けて詐欺」に決定 まず確認！あわてないで！冷静に！

不特定の方を狙う振り込め詐欺。警視庁は新名称を広く募り、この度「母さん助けて詐欺」という名称が、最優秀賞に選ばれました。

このような詐欺は年々手口が巧妙化しており、残念ながら被害件数・被害額は増加しています。特に多いのが、以下2つの型です。

○オレオレ詐欺（恐喝）

電話を利用して親族等を装い、金銭借用等を名目に現金を預貯金口座に振り込ませるなどしてだまし取る。警察官等をかたり、被害者宅等に赴き、被害者と接触して現金、キャッシュカードなどをだまし取る。

○還付金等詐欺

税金還付等に必要の手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法な利益を得る。

- ★被害者の約8割は女性です！
- ★被害者の約5割は70歳代です！
- ★被害者の約7割が夫婦2人か一人暮らしです！
- ★被害者のうち「自分は大丈夫だと思っていた」という方は9割以上です！



30代、40代の方は、自分の親を詐欺被害から守るため、定期連絡・合言葉を決める・ルールを書いて渡す、など具体的な対策をとりましょう！

◇警視庁振り込め詐欺ホットライン ☎3501-2967

午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

◇品川区生活安全担当 ☎5742-6592

体罰調査結果公表について

東京都教育委員会は、教職員らによる体罰の調査結果を公表しました。調査対象は全公立小・中・高等学校と特別支援学校です。

品川区では今年2月に、暴力による体罰について、全児童・生徒へのアンケート調査および校長による全教員の聞き取りを実施しました。その結果、中学校4校での体罰があり、都教育委員会へ報告しました。

体罰は、子どもの身体のみならず心までも傷つけ、子どもの人格を踏みにじる行為であり、決して許されるものではありません。品川区教育委員会は、今回の結果を重く受け止め「体罰の根絶」に向けて一層真摯に取り組む旨、声明を発表しました。

区や区議会も、引き続き実態の把握に努め、体制の整備など「体罰の根絶」を目指し取り組んでまいります。



お気軽に、ご意見・ご感想をお寄せください。

■議会控室：広町2-1-36 品川区役所議会棟5階

■電話：03-5742-6817

■ファックス：03-3774-3366

■Eメール：info@shinagawa-komei.org

■HP：http://www.shinagawa-gikaikomei.org/